

研究課題名：切除不能 EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対する 1 次治療として、第一世代 EGFR-TKI である Gefitinib と化学療法（カルボプラチン、ペメトレキセド）併用療法を使用した症例の後方視的検討

1. 研究の対象

以下の全てを満たす方が対象となります。

- ① 2011 年 10 月から 2023 年 7 月にかけて細胞診・組織診に基づき非小細胞肺癌と診断され、遺伝子検査で EGFR 遺伝子変異陽性を認めた症例
- ② 切除不能 EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対する 1 次治療として、Gefitinib（商品名：イレッサ）と化学療法（カルボプラチン及びペメトレキセド）の併用療法を行った症例

2. 研究目的・方法

切除不能 EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対する 1 次治療として、第一世代 EGFR-TKI である Gefitinib と化学療法（カルボプラチン、ペメトレキセド）の併用療法を行った症例での実臨床での有効性と安全性を明らかにします。

3. 研究期間

倫理委員会承認日から 2024 年 12 月 31 日まで

4. 研究開始の予定日（研究のために情報を利用開始する予定日）

2024 年 1 月 19 日

5. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：性別、年齢、Performance status(PS)、組織型、病期 等

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 974)

研究責任者：宮城県立がんセンター呼吸器内科 福原 達朗